

# BCT 2007

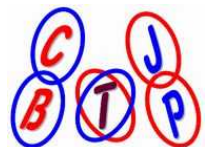
## ビジネス中国語能力検定試験 受験者ハンドブック

[ 第一回 B C T ( 日本 ) の内容は、日本 B C T 事務局 ( セリングビジョン ( 株 ) ) が加筆しています ]

中国・国家中国語能力検定試験委員会

北京大学ビジネス中国語能力検定試験研究開発室 共著

日本語翻訳：日本 B C T 事務局 セリングビジョン株式会社



# 受験者特別注意事項

## 1、申込時に用意するもの

申込書をセリングビジョンにFAXする前に、同社指定の口座に受験料を納入すること。

## 2、試験当日に用意するもの

身分証明書（運転免許証、学生証、パスポートなど写真が貼ってある身分を証明できるもの）

受験票

鉛筆（HB或いは2B）、消しゴム。

時計

注：受験票或いは身分証明書を持参しない者は受験できません。

## 3、受験票の用途

受験票は試験会場に入場する証書です。試験が終わった後も受験票を大事に保管するようお願い致します。受験者は受験票をもち、該当試験主催機関の受け付けにて成績書及び成績証明書の再発行を依頼することができます。

## ビジネス中国語能力検定試験の概要

BCTは、母語が中国語ではない者の中国語能力水準を検定するために中国政府により設立された国家レベルの試験であり、国家中国語能力検定試験委員会の依頼を受け、北京大学によって研究制作されたのです。英語名はBusiness Chinese Testであり、略称はBCTです。

BCTは、受験者の中国語によるビジネス活動における交渉能力を評価する試験です。

BCTは、受験者の中国語によるビジネス活動における交渉能力を評価する試験であり、ビジネスに関する専門知識の試験ではありません。

BCTは毎年、定期的に中国及び海外で行われます。試験に合格された方には「ビジネス中国語能力検定証書」を授与します。

中国・国家中国語能力検定試験委員会で直接にBCTを管轄し、「ビジネス中国語能力検定証書」を発行します。

## 一、BCTの受験対象

BCTは、母語が中国語ではない方を受験対象としています。また、中国語を用いて、基本的な交流をすることができる方、または流暢に中国語が話せる方が対象となります。

## 二、試験の用途

BCTはビジネスに従事する方の中国語のレベルを評価する必要がある全世界の各種機関及び個人に、検定試験の基準を提供する試験です。その主な用途には下記の通りです。

- 1、組織における採用、選抜、昇級などの人事面での決定に際して、関係者のビジネス中国語レベルを評価する参考材料となります。
- 2、各種教育機関における学生募集、クラス分けの決定に際して、学生のビジネス中国語レベルの参考材料となります。
- 3、中国語の学習者が、自分のビジネス中国語レベルを評価し、いっそうレベルアップさせるための動機付けとなります。
- 4、各種の語学教育機関、養成機関での教育・トレーニング効果を参考材料となります。

## 三、等級の基準

ビジネス中国語能力検定試験は、以下の5つのレベルで表され、以下のとおりです。

- 1級 中国語を用いてビジネスに従事する能力はまだ備わっていない。
- 2級 簡単な中国語を身につけており、ビジネスにおいて限られたコミュニケーションを行うことができる。
- 3級 中国語を効果的に身につけており、それを用いてビジネスができる。
- 4級 優れた中国語運用能力をもち、それを用いてビジネスができる。
- 5級 非常に優れた中国語運用能力をもち、それを用いてビジネスができる。

#### 四、試験の採点及び証書の発行

ビジネス中国語能力検定試験は「ヒヤリング」と「読解」「作文」といった二部構成からされています。受験者は、ととの両方を受験していただきます。

「ヒヤリング」と「読解」の等級及び採点については下表の通りです。「ヒヤリング」と「読解」の各項目の得点の範囲は0～500点であり、各等級ごとに100点で満点です。「ヒヤリング」と「読解」の総得点の範囲は0～1000点であり、各等級ごとに200点を満点です。

等級	ヒヤリング、読解の点数	総得点
1	0 - 100	0 - 200
2	101 - 200	201 - 400
3	201 - 300	401 - 600
4	301 - 400	601 - 800
5	401 - 500	801 - 1000

「作文」の等級及び採点については下表の通りです。「作文」の各項目の得点範囲は0～50点であり、各等級ごとに10点で満点です。作文の得点の範囲は0～100点であり、各等級ごとに20点を満点です。

等級	作文
1	0 - 10
2	11 - 20
3	21 - 30
4	31 - 40
5	41 - 50

ビジネス中国語能力検定試験「ヒヤリング」と「読解」或いは「作文」を受験した方には、受験成績書が送付されます。

「ヒヤリング」と「読解」の総得点は201～400点を取った方には2級の「ビジネス中国語能力証明書(ヒヤリング及び読解)」が交付されます。ついでに、3級、4級、5級に合格するには、それぞれの得点が必要です。

「作文」の得点は21～40点を取った者は2級の「ビジネス中国語能力証明書(話す及び書く)」が交付されます。ついでに3級、4級、5級に合格するには、それぞれの得点が必要となります。

尚、ビジネス中国語能力検定試験は1級を設けないことにしています。

## 五、問題様式

### ビジネス中国語能力検定試験の問題様式（ヒヤリングと読解）

試験項目	問題数	回答時間
ヒヤリング問題	50 問	40 分
読解問題	50 問	60 分
合 計	100 問	100 分

### ビジネス中国語能力検定試験の問題様式（作文）

試験項目	問題数	回答時間
作文問題	2 問	40 分

## 六、B C Tの主管機関及び検定証書の発行機関

中国・国家中国語能力検定試験委員会の推進本部で直接にB C Tを管轄し、「ビジネス中国語能力検定証書」を発行します。なお、日本における第一回B C T関連のお問い合わせに関しましては、日本B C T事務局のセリングビジョン株式会社がお受けいたします。

## 受験に関する注意事項

### 一、受験前の準備

受験生はB C Tの試験様式をご理解頂くために、まず『受験者用ハンドブック』をよくお読み下さい。更に詳しい内容をお知りになりたい場合は、『ビジネス中国語能力検定試験要綱』をお読みください。

試験の当日に、受験者は必ず受験票と写真入りの身分証書（運転免許証、パスポートあるいは居留証）を試験会場にご持参ください。証明書等をお持ちでない場合はご入場頂けません。受験票を紛失された受験者は、受験票を再発行してからでないと、ご入場できません。（再発行の場合、事務手数料はご本人にご負担いただきます）。試験会場へのテープレコーダー、カメラ、辞書、ノート、教科書およびその他の用品の持ち込みは禁止されております。携帯電話、MP3等は電源を切ってかばんの中に入れ、試験監督の指定した場所に置いてください。

遅刻は一切認められず、遅刻をされた受験生は受験資格が取り消されます。

## 二、試験に関する注意事項

1、試験会場に入場後、受験者はBCT受験票と身分証書を試験監督がすぐ検査できるように机の右上のほうに置くこと。受験者の活動は試験監督の指令に従うこと。

2、BCT（ヒヤリングと読解）の試験時間は100分であり、BCT（会話と作文）の試験時間は50分です。受験者の途中退場は一般に禁止されます。ただし、特殊事由がある場合は主監督の許可を得て退場することができます。

3、受験者は、問題用紙と解答用紙を外へ持ち出すことができません。引きちぎったり、取り替えたり、試験問題を写すことは禁止されております。

4、受験者は、試験場の規律と受験規則をお守りください。それらをお守りいただけない方には主管機関から警告処罰か、試験資格取り消しの懲戒処分を行います。

5、問題を解答する前に、受験者は、まず解答用紙に受験票のとおり、お名前（中国語と英語）、席順番号、問題用紙番号、国籍／民族番号、試験会場番号ならびに受験番号を書き、性別欄に正しく選び黒くを塗ることが必要です。試験問題番号は試験問題用紙の表紙の右上にあります。国籍／民族番号は検定機関が国や民族ごとに配列した固定番号であり、毎回の試験に変わりはありません。例えば、日本は“525”、フランスは“610”などです。受験番号は受験者の申し込みの順番のコードで、試験会場記号は受験者の受験地域番号です。

6、回答用紙に回答を書くとき、正解の符号に黒く塗ること。例、A、B、[ ] D [ ]のように塗ること。下記の塗り方は悪い例です。

[X][×][\][ ] [ ] [0][・]

修正を行う際に、消しゴムを使って、丁寧に行うこと。

**注意：解答用紙にはOCRを使用して読み取るから、必ず鉛筆を使用して黒く塗ること。受験者が規定どおり解答を書き書いていなかった場合は、ご本人の成績に影響が出た場合、当検定機関はその責任を負いかねますので、あらためてご了解願います。**

## 三、『ビジネス中国語能力証書』と成績票の発行

『ビジネス中国語能力証書』および成績票は、受験後2ヶ月以内に日本BCT事務局のセリングビジョン株式会社より各受験生にご郵送いたします。

## 四、『ビジネス中国語能力証書』の有効期間

『ビジネス中国語能力証書』は試験日から起算して2年とします。

## 五、日本における第一回BCTの窓口及びお問合せ

お申し込みに関しましては、<http://www.bct-jp.com/> をご覧ください。また、上記のURLにBCT受験申込書がございますので、その申込書に必要事項をご記入の上、セリングビジョン株式会社（FAX：03（5251）6020）までFAXでお申し込みください。

日本 B C T 事務局 セリングビジョン株式会社

〒105-0003 港区西新橋 1 - 9 - 1 プロドリー西新橋

電話： 03 ( 5 2 5 1 ) 3 1 0 1

F A X : 0 3 ( 5 2 5 1 ) 6 0 2 0

## 日本における第一回ビジネス中国語検定 ( B C T ) 試験の概要

日程：2007年12月22日(土曜日)

試験会場：東京 航空会館<新橋>

桜美林大学<新宿>

大阪 エール学園<大阪・難波>

名古屋 愛知大学

京都 京都外国語専門学校

福岡 西南学院大学

仙台 北杜学園

受験生が50名以上の場合は、各企業や各学校で開催いたします。

受験料：社会人 4000円、学生 3000円<通常の半額程度>